



第21回 脳科学グローバルCOE 若手フォーラム



***** 講師 *****



自然科学研究機構 生理学研究所 心理生理学部門
田邊宏樹先生

「脳機能局在研究から脳機能統合研究へ: ヒト脳機能イメージング研究の新たな流れ」

これまでのヒト脳機能イメージング研究では、特定の心的機能を特定の脳部位にマッピングすることに主眼が置かれ、部位間の相互作用は軽視されてきた。しかし実際の脳は部位ごとに単独で働いているわけではなく、解剖学的にも機能的にも連結し情報をやり取りしながら協同的に働いているシステムと考えられる。近年、このような考え方に立ち、ヒト脳機能イメージング研究の分野でもシステムとして脳をとらえようとする研究—領域間結合解析—が進展してきている。本講演では、はじめにこの分野において代表的な領域間結合解析法の1つであるDynamic Causal Modellについて概説し、次に我々がこの解析を適応した研究例—ベンハムのコマを用いた主観的色知覚・失明者が触覚弁別課題を行っている際の視覚野への信号の入力経路—を紹介する。

***** 日時 / 場所 *****

2009年 12月 21日 (月)

講演 17:15~
忘年会 18:45~

@ 医学部 5号館 201号室

当日は忘年会も予定しております。
多くの方のご参加をお待ちしております。

*** 忘年会参加費 ***

教授	5000円
准教授	4000円
その他教官	3000円
RA/PD/ドクター	2500円
修士以下	1000円

